



11月人権学習研修会に向けて ～ 授業の検討を進めています ～

毎年菊陽町では、この時期に教職員が集い、人権学習の授業研究会という形で研修会を実施しています。本年度は、本校でも2年生、4年生で授業を実施します。2年生では「ぼくのランドセル」、4年生では「わたしは負けない」という題材を扱います。現在、当日の授業やそれに伴う人権学習の在り方について、全職員で検討を行っているところです。4年生では、部落差別について学習するのですが、差別の不合理さについてしっかり考え、今後の生き方にどのように反映させていくのか、間違っていることを「間違っている」と言える力をどのように付けていくのかなどを問いながら準備をしています。子供たちは、身近な大人の意識や考え方、言葉に直に影響を受けます。その責任を強く感じ、私たちも学びを深めているところです。授業の様子についてはまたお知らせします。



前途洋々

今週は、ついに「いも掘り」を行いました!

前期に、保護者の東さんのご協力、ご指導で苗を植えたサツマイモが立派に成長し、ついに収穫の日を迎えました。写真は、20日（水）に作業をした3・4年生の様子です。子供たちは、どんなサツマイモが出てくるかワクワクしながら、おおはしゃぎで土を掘り起こしていました。自然の恵みと東さんのご協力に感謝しながら過ごしたひとときでした。（大胆に掘り進める3年生、丁寧に掘り進める4年生、と、様子が違うのも面白かったです）



今月も豪華! 10月の「ふるさとくまさんデー」は上益城から!

今月は、南小校区ともつながりが深い上益城地区からの献立でした。メニューは「お法使さん混ぜご飯、牛乳、いちよう葉汁、ししゃもフライ、ニラのあえもの」でした。御存知のとおり、「お法使まつり」は、毎年10月30日に行われる津森宮の祭りで、本校校区の4カ所と益城町、西原村の8地区を12年に一度巡ります。地区でお法使まつりがある時に、近所の人や親しい方々を招き食べられたのが「お法使さん混ぜご飯」とのことです。また、今回私は初めて「いちよう葉汁」というものを知りました。嘉島町の郷土料理で、その名のとおり、いちようの形に切った、にんじん、だいこん、さといもをいちようの葉に見立てて、また、炊いた大豆や枝豆をぎんなんに見立てて作られます。今回は、本校校区に関連がある献立だったからでしょうか、一層おいしく感じられました。ごちそうさまでした。来月も楽しみです。

